

## 平成 29 年度 学術研究振興資金（若手研究者奨励金） 実績報告の提出について

実績報告にかかる様式は、私学事業団電子窓口の「寄付金課」→「学術研究振興資金（若手研究者奨励金）」からダウンロードのうえ、電子窓口にて提出してください。

※ 郵送等による紙媒体での提出は不要です。

### 1. 提出書類

- (様式 1) 平成 29 年度 学術研究振興資金(若手研究者奨励金)に係る実績報告書
- (様式 2) 支出内訳等
- (様式 3) 研究成果

### 2. 提出期限：平成 30 年 7 月 6 日（金）

### 3. 報告書等作成上の注意等

- (1) 電子窓口から取得した所定の様式（電子ファイル）に入力を行ったうえで、提出してください。
- (2) 報告書等の作成にあたっては、電子窓口に掲載の「記入要領」及び「記入例」をご確認ください。
- (3) 電子窓口は、法人単位での提出となります。同一法人で複数件の実績報告を提出する場合には、1 ファイルにまとめた電子ファイルを提出してください。

### 4. 問い合わせ先

〒102-8145 東京都千代田区富士見 1-10-12

日本私立学校振興・共済事業団

助成部 寄付金課

TEL 03 (3230) 7319・7320

FAX 03 (3230) 8223

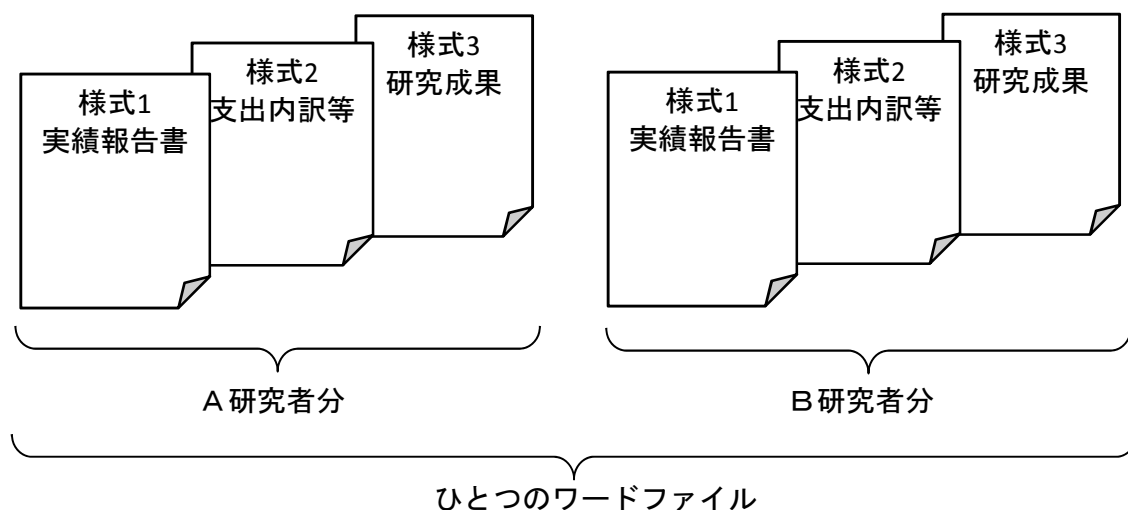
E-mail kifukin@shigaku.go.jp

## 同一法人が複数件の学術研究振興資金（若手研究者奨励金）の実績報告を提出する場合の報告書等の作成について

電子窓口は、法人単位で電子ファイル様式ごとの提出となります。  
同一法人で複数の学校が採択され、複数件の実績報告を提出する場合には、法人で1つに取りまとめてください。

### ●ワード形式のファイル

複数の研究者の申請書一式をそれぞれ作成し、つなげて一つのファイルとしてください。  
なお、ページ番号は付さないでください。



# 平成 29 年度 学術研究振興資金（若手研究者奨励金） 実績報告書等 記入要領

実績報告にかかる様式は、私学事業団電子窓口の「寄付金課」→「学術研究振興資金（若手研究者奨励金）」からダウンロードのうえ、電子窓口にて提出してください。

※ 郵送等による紙媒体での提出は不要です。

## （様式 1）平成 29 年度 学術研究振興資金（若手研究者奨励金）に係る実績報告書

### (1) 「3. 研究課題」について

応募時に提出いただいた「平成 29 年度学術研究振興資金（若手研究者奨励金）研究計画調書」及び交付申請時に提出いただいた「平成 29 年度学術研究振興資金（若手研究者奨励金）交付申請書」に記載した研究課題名と同一としてください。

また、副題がある場合は、課題の下に副題も必ず記入してください。

### (2) 「4. 資金交付額」について

平成 29 年 4 月 18 日付け私振寄第 7 号で通知した、交付決定額（300,000 円又は 500,000 円）を記入してください。

## （様式 2）支出内訳等

### 1. 研究者の所属・氏名等

- ① 平成 30 年 7 月 1 日現在の状況を記入してください。
- ② 平成 30 年 7 月 1 日現在、研究者が当該大学等を退職している場合には、「所属学部等」欄には退職前の学部等を記載し、「職名」欄に「〇年〇月〇日退職」と記載してください。

### 2. 奨励金の支出内訳

※金額は円単位としてください。

※本奨励金は、平成 29 年度内に使用を終了していることが必須です。

- ① 本奨励金の使用内容について、「PC ソフト代」「〇〇への調査旅費」「協力謝礼」「ノートパソコン購入費」「書籍購入費」等、内容をできるだけ具体的に記入してください。
- ② 金額は、千円未満は切り捨て、～, 000 円として記載し、合計が資金交付額（30 万円又は 50 万円）と同額になるよう調整してください。

（注） 本奨励金の使用につきましては、各研究機関における公的研究費の適正な管理・執行をお願いしていますが、「奨励金の支出内訳」の作成に際しましても、再度精査いただき、適正な使用を確認するとともに、経費に残余が生じていないか等をご確認ください。

なお、不適切な使用等が行われていた場合は、奨励金の返還や応募資格の停止等の厳正な措置を取ることとなりますので、ご注意ください。

### 3. 奨励金の事務担当者

本奨励金の使用内容・管理等について、私学事業団からの問い合わせに対応できる事務担当者の方を記入してください。

## (様式3) 研究成果

様式3については、『平成29年度 学術研究振興資金 学術研究報告』として集録して、当該学校法人のほか、関係行政機関、学術研究振興基金への寄付者等に配付します。

原則として、レイアウト等を除く本文については、学校宛に校正依頼はせず、提出のものをそのまま使用しますので、作成に当たっては、誤字、脱字等にご注意ください。

#### (1) 体裁、用語等

- ① 本文は原則として、11ポイント、明朝体で記入してください。
- ② 全体でおおよそ2,000～2,500字程度で、A4版2枚～3枚となるようにしてください。
- ③ 行間等の様式の基本設定は、なるべく変更しないようお願いいたします。
- ④ 既に当該研究に関する報告書や印刷物等がある場合でも、必ずこの様式による原稿を作成してください。
- ⑤ 常用漢字、現代かな遣いを用いてください。機種依存文字は使用しないでください。
- ⑥ 「である」調で記載してください。
- ⑦ 図表等の添付は、必要最小限としてください。この様式のワード文書中にそのまま貼り付けていただき、別添とはしないでください。また、原稿として使用するため、鮮明なものを用いてください。
- ⑧ 句読点は「、」「。」「。」を使用し、カンマ「,」やピリオド「.」は句読点としては使用しないでください。
- ⑨ 本文に付ける段落番号（小見出し・箇条書き等）は、(1)(2)(3)→①②③→アイウの順とし、各項目名より1字分下げて記入してください。

#### (2) 本文等

- ① 副題は、「—○○○—」のように、—（全角ダッシュ）を両サイドに入れてください。
- ② 「**1. 研究の目的**」～「**4. 研究の成果**」の4つの項目すべてについて記載してください。（項目の省略は不可）

○ **電子窓口への提出期限**                      平成30年7月6日（金）

#### ○ **問い合わせ先**

日本私立学校振興・共済事業団

助成部 寄付金課      TEL 03-3230-7319・7320      FAX 03-3230-8223  
E-MAIL kifukin@shigaku.go.jp

(様式1)

**記入例**

学内の文書決裁番号を記入してください。

東西学発第 531 号  
平成 30 年 7 月 1 日

日本私立学校振興・共済事業団  
理事長 清家 篤 殿

学校法人 東西学園  
理事長 東西 太郎

**平成 29 年度 学術研究振興資金（若手研究者奨励金）に係る実績報告書**

平成 29 年 4 月 18 日付け私振寄第 7 号で交付決定を受けた、平成 29 年度 学術研究振興資金（若手研究者奨励金）に係る実績について、下記のとおり報告します。

記

- |                     |                                     |
|---------------------|-------------------------------------|
| 1. 学 校 名            | 東西大学                                |
| 2. 研 究 者 名          | □川 ○太                               |
| 3. 研 究 課 題<br>(副 題) | ○○○○の×××における◇◇◇◇分析<br>△△△△に着目した基礎研究 |
| 4. 資 金 交 付 額        | 500,000 円                           |
| 5. 事 業 の 成 果 等      | 様式 2、様式 3 のとおり                      |

「平成 29 年度学術研究振興資金（若手研究者奨励金）交付申請書」に記載した課題名と同一としてください。  
また、副題がある場合は、副題も記入してください。

平成 29 年 4 月 18 日付け私振寄第 7 号で通知した、交付決定額を記入してください。

学校法人番号	131999
--------	--------

6 桁の学校法人番号を記入してください。

## 1. 研究者の所属・氏名等

学校法人番号	131999	学校法人名	東西学園
学 校 名	東西大学		
所属学部等	薬学部	職名	助教
氏 名	□川 ○太	生年月日 (和暦)	昭和〇〇年〇〇月〇〇日

## 2. 奨励金の支出内訳

使用内容	金額 (円)	使用内容	金額 (円)
試薬(〇〇〇他)	100,000		
実験用消耗品	112,000		
学会参加旅費 (大阪 2日間)	65,000		
書籍購入費	63,000		
ノートパソコン購入費	160,000	合 計	500,000 円

千円未満は原則として切り捨て、～,000円として記載してください。  
合計が資金交付額(30万円又は50万円)と同額となるよう調整してください。

## 3. 奨励金の事務担当者

フリガナ 担当者氏名	ナンボク イチロウ 南北 一郎	所属部署 ・職名等	研究支援課 課長
連絡先 電話番号	03-3230-7319	E-mail	namboku@touzai-u.ac.jp

実績報告書について、私学事業団から事務的な問い合わせをする必要がある場合に対応できるかたを記入してください。

**記入例**

研究課題及び副題は 16ポイント・ゴシック体で記載してください。  
副題がない場合は副題の行を削除してください。

**〇〇〇〇の×××における◇◇◇◇分析  
－△△△△に着目した基礎研究－**

東西大学 薬学部 □川 ○太

**1. 研究の目的**

- (1) . . . . .
- ① . . . . .
- ② . . . . .
- (2) . . . . .
- ① . . . . .
- ア . . . . .
- イ . . . . .
- ウ . . . . .
- ② . . . . .
- ③ . . . . .

様式2で記入した大学名、所属学部等名、研究者氏名を 12ポイント・ゴシック体で記載してください。

4つの各見出しについては 12ポイント・ゴシック体で記載してください。

**2. 研究の計画・方法**

- (1) . . . . .
- ① . . . . .
- ② . . . . .
- (2) . . . . .
- (3) . . . . .
- (4) . . . . .

本文は、全体でおよそ2,000~2,500字程度の「である」調で、A4版2枚~3枚となるように、11ポイント・明朝体で記載してください。  
日本語表記の句読点は「、」と「。」を使用し、カンマ「,」やピリオド「.」は句読点としては使用しないでください。  
行間等基本設定については、なるべく変更しないでください。

**3. 研究の特色**

- (1) . . . . .
- ① . . . . .
- ② . . . . .
- ③ . . . . .
- ア . . . . .
- イ . . . . .
- ウ . . . . .
- エ . . . . .
- ④ . . . . .
- (2) . . . . .
- ① . . . . .
- ② . . . . .

本文に付ける段落番号（小見出し・箇条書き等）は、(1) (2) (3) → ①②③ → アイウ の順とし、各項目名より1字分下げて記入してください。  
また、不必要な段落番号は削除してください。

**4. 研究の成果**

- (1) . . . . .
- (2) . . . . .